

～教育実習生・地区大会結果号～

Newspace

郡山東高校新聞速報版99号

編集・発行
郡山東高等学校新聞部
発行人 松本 優衣
編集人 多田野 朱理
〒963-8832 福島県
郡山市山根町13-45
電話 024-932-0898

教育実習

5名が母校の教壇へ

今月13日から本校卒業生である5名の教育実習生が教育実習を行っている。期間は3から4週間、保健体育の教員免許の取得を目指して実習を行う。本校教員のサポートも受けながら、実際に東高の生徒たちと接したり、保健体育の授業を担当したり、クラスのSHRを担当したりして学んでいく。東高新聞部は東高の先輩でもある教育実習生の先生方に15個の質問をした。(つづ)

- ①在籍大学 学部 学科
②担当教科
③教師を目指そうと思ったきっかけ
④趣味
⑤プチ自慢
⑥もしも高校生に戻れたらやりたいこと
⑦高校時代の思い出
⑧大学受験で意識したこと
⑨将来の展望
⑩高校のときの部活動
⑪好きな芸能人
⑫最近ハマっていること
⑬大学の良いところ
⑭今まで一番楽しかったこと
⑮東生に一言



うえの しずか
上野 禅先生

- ①国際武道大学 体育学部 体育学科
②保健体育
③運動の楽しさを伝えたいと思ったから
④J-stayのジグソーパズルをやること
⑤虫歯になったことありません！
⑥制服でカフェに行くとオシャレにかっこつける
⑦英単語テストで落ちて一単語100回ずつ書いたこと
⑧とにかく評定を上げること
⑨美味しい汗巻き卵を食べまくるランキングを付けること
⑩ハンドボール部
⑪BTS JIMIN
⑫Youtubeを見ること(特に平成フリンミン)
⑬自然が豊かなこと
⑭ありすぎてえらいけません！
⑮沢山話しかけてください！



おおば みゅう
大場 美羽先生

- ①桐蔭横浜大学 スポーツ健康政策学部 スポーツ員学科
②保健体育
③体育を苦手だと感じる生徒を減らしたかったから
④飼っている犬と散歩すること
⑤コーヒードリップができること
⑥留学
⑦部活動
⑧早めに志望大学を見つけておいたこと
⑨自然が豊かなところで暮らす
⑩バドミントン部
⑪BTS V
⑫韓国ドラマを見ること
⑬スポーツが強いこと
⑭旅行に行ったこと
⑮3週間よろしく願います！



ながやま さくら先生

- ①国際武道大学 体育学部 体育学科
②保健体育
③学校が好きだから
④映画、Youtubeを見ること
⑤たまに運がとまるといふ日がある
⑥足を骨折しないように気を付けること
⑦高校生活 毎日が思い出
⑧自分のペースを保つこと
⑨海の近くに家を建てる
⑩ハンドボール部
⑪SIXTONES シェーシー
⑫コーヒーの飲み比べ
⑬海が近いこと
⑭何気ない毎日が楽しい
⑮沢山話しかけてくれるとうれしいです！



ふるかわ ちなつ
古川 知夏先生

- ①仙台大学 体育学部
スポーツ情報マスメディア学科
②保健体育
③高校で出会った部活の顧問の先生に憧れたから
④音楽鑑賞
⑤お菓子作りは自分量
⑥制服を着て色んな場所に行く
⑦部活動
⑧なるべく携帯を触らない
⑨億万長者
⑩ハンドボール部
⑪SIXTONES
⑫ドラマを見ること
⑬トレーニング施設が充実していること
⑭好きなグループのライブに行ったこと
⑮東生でいられるのはたった3年。色んなことにチャレンジしてください！



かんだ さき
神田 紗希先生

- ①仙台大学 体育学部
スポーツ情報マスメディア学科
②保健体育
③中学生のときに出会った先生に憧れたから
④ドラマを全話見ること
⑤徹夜できないこと
⑥制服を着てたくさん写真を撮りたい
⑦部活動
⑧ちゃんと寝ること
⑨欲しいものを全て手に入れる
⑩バスケットボール部
⑪乃木坂46
⑫ドライブ
⑬体育館が広くて綺麗なこと
⑭古川知夏先生との思い出
⑮たった一度の高校生活を思いっきり楽しんでください！

各部活動県大会へ

8月下旬に行われた大会で各部活動が結果を残した。
主な大会結果は次の通り
●第61回福島県高等学校新人体育大会陸上競技県南地区大会
(mはメートル、Rはリレー、大会出場者のみ記名)
【男子】
▽100m
根本寛大 2位
▽4×100mR
亀山幹人・小林健真
根本寛大・渡邊拓磨 2位

▽4×400mR
亀山幹人・根本寛大
小林健真・大坂悠璃 3位
▽やり投げ
大和田康平 3位
【女子】
▽200m
藤田奈々花 4位
▽400m
藤田奈々花 3位
▽4×100mR
橋矢田朱里・新田陽菜
藤田奈々花・富岡花菜 2位
▽4×400mR
橋矢田朱里・新田陽菜
藤田奈々花・富岡花菜 2位

▽7種競技
服部七緒 2位
ソフトテニス
●第61回福島県高等学校新人体育大会ソフトテニス競技
【男子】
◆個人
常田・菊池ペア ベスト8
須佐・菅野ペア ベスト6
◆団体
【女子】
◆個人
吉田・前田ペア ベスト8
樽川・川村ペア 遠藤・宗像ペア



→勝利に笑顔を見せる弓道部団体 (弓道部提供)

身を守る運転を

→交通安全教室の様子
今月17日6、7校時に1、2年生を対象として大体育館で、交通安全教室が行われた。昭和ド講習では、自転車に乗る際に注意することについて話があった。
講師の先生は「自転車保険に加入し、また事故に合わないよう、自分の身は自分で守ってほしい」と注意を促した。
他にも、自転車コミュニケーションでは、透弥さん(2年)・木戸愛

●第61回福島県高等学校新人体育大会弓道競技
◆個人
田代愛里 1位
近藤杏美 2位
有馬彩希 2位
◆団体
吉田虎童 6位
◆個人
【女子】
◆個人
田代愛里 1位
近藤杏美 2位
有馬彩希 2位
◆団体
第100回全国高等学校サッカー選手権福島県大会
郡山東1-0福島商業

は「自転車の乗り方を見直す良い機会となった。」と話した。(じゅな)
▲自転車シミュレーターを体験する桑沢さん
▲「あなごがいたから頑張った」と言われたときは、彼女に今までの恩を返せた気がした。別々の高校に進学した今、離れていても互いを励ます気持ちは変わっていない。(荒川)

東生手記

中学校1年生の時、私は3年間、ソフトテニス部の活動で苦菜をとにもするクラスメイトに出会った。共通の話題で意気投合した私たちはダブルスのペアを組めたことが嬉しかった。互いにミスしても「大丈夫だよ」と自然に言い合える、相性の良いペアだった。練習中も互いに笑顔で忘れなかつた▼9月の新人戦に向けて本格的な練習が始まったところ、私たちが「負けてもいいから真剣にやろう」と約束をした。1回戦で対戦したのは、同じ学校の先輩ペアだった。力の差は歴然としていた。私たちはストローク負けを喫した。手も足も出ずに負けたことが悔しかった。しかし、試合中に私がミスをしてペアは嫌な顔一つせずに「次はサーブ入るよ。大丈夫だよ」と笑顔で繰り返してくれた。私は何度も彼女の笑顔に救われた。初戦で敗退したものの、ペアが彼女で良かったと心から思った▼その後、私たちはより一層真剣に練習に取り組んだ。口には出さなかったが、試合での自分の無力さに対する悔しさがずっとあった▼2年生の夏の大会、私たちは互いに励まし合いながら準々決勝まで駒を進めた。勝てば3位以上が決まる。相手はシード権を持つペアだ。緊張する私に彼女は「楽しんでプレーしよう」と笑いかけた。彼女のサーブから試合が始まった。ミスが続く、焦りを見せる彼女に私は「次は絶対入る」と言い続けた。互いに励ましを絶やさなかった結果、僅差で勝利を決めることができた。準決勝では敗れてしまったが、3位に入賞できた▼「あなごがいたから頑張った」と言われたときは、彼女に今までの恩を返せた気がした。別々の高校に進学した今、離れていても互いを励ます気持ちは変わっていない。(荒川)

